

西宮市社会福祉協議会鳴尾支部 鳴尾北分区 第8次地区福祉計画 (平成27年～平成32年)

鳴尾北分区の第7次地区福祉計画の活動の振り返りや活動者との協議を重ね、地域福祉活動を進めていくための6年間の計画を作成しました。

この計画に基づいて、地域の福祉課題と向き合い関係機関と連携しながら一步一步進んでいきます。

●福祉目標●

共に手をつなぐ町 鳴尾北



●重点取り組み●

I. 地域のおんしんづくり

- 1. あんしんキットの取り組みを進める**
自治会と連携しながら、あんしんキットの取り組みを検討し、進めていきます。
- 2. 地域の団体とのネットワークづくり**
自治会や地域の緒団体とつながる場をつくり地域全体でのあんしんづくりについて進めていく。
<例えば>
地域で認知症高齢者が安心して暮らせるような地域全体での具体的な取組みを検討する。

II. つどえる場

- 1. 分区の各種事業の継続実施**
現在、各種事業を継続的に実施し充実を図ります。
- 2. 身近な場でのつどい場の拡充**
 - ①身近な場でのサロンなど集える場について検討していく。
 - ②分区内の他団体が実施しているつどい場やサロンとの連携。

III. 組織の基盤づくり

- 1. 分区事業の情報の共有や協議する場づくり**
分区の事業を共有できる場を増やしていきます。
- 2. 人材発掘と育成**
 - ①活動への声かけやスポット的なお手伝いなど新たな方法での地域活動者の発掘・活動の機会づくり
 - ②分区活動を身近に感じてもらうために、広報紙などを利用して活動のPRをしていきます。